

『VIEW next』高校版・2024年度「発問・課題設定をキーに見る 主体的・対話的で深い学び 授業実践」授業デザインシート

【教科・科目】	地理歴史科・世界史探究
【分野・単元】	諸地域世界の交流・再編 「交易の拡大は世界の繁栄に貢献した」に
【テーマ・作品】	交易は、人々にどんな恩恵をもたらしているの？
【設定時数】	8
【単元の目標】	資史料の多面的・多角的な考察を通して、ヒト・モノ・情報の移動がも

時数	学習内容	本校の生徒の特性を踏まえた各時間における教育目標 (身につけさせたい資質・能力)	左記の資質・能力の「学力の3要素」への分類	授業の大まかな流れ	授業における3つの視点の学びに対する指導内容・教師の配慮			育成を目指す資質・能力の評価方法
					主体的な学び	対話的な学び (教師による場づくりへの配慮)	深い学び (教師による思考の活性化・深化への配慮)	
1	「交易の拡大がもたらすものは？」 諸地域世界の交流・再編の学習に向けた問いを抱く	生徒自身が持つ固定概念を表出する	主体性	①交易に関わる5点の資史料を読み、それぞれ影響を考察する ②交易の拡大がもたらすものについて、単元開始前の仮説を表現する	生徒が仮説を表現する際に、介入しないで自由な表現を許容する	【全授業に共通】 資史料の解釈では、まず個人から始め、様子を見ながらペア・グループ・全体での共有を促したりしなかったり調整する 価値判断を求める場面では、他者の意見を傾聴する場を設ける		単元前と単元後の変化や強まりから評価する
2	「アフリカの視点から交易を見ると？」 アフリカ史から問いを検証する	資史料解釈を通して構造的に理解するとともに、その時代像と資史料を根拠として問いに迫る	知識・技能×思考・判断・表現	①予習の確認 ②複数の資史料の解釈を踏まえ、本時の問いを提示する ③さらに資史料を解釈し、本時の問いを考察・表現する ④ペアまたはグループで共有する ⑤これらの成果から、単元の問いを検証する	同上		前時に垣間見えた固定概念を揺るがすことをねらい、資史料を選定する	単元末テストから評価する
3	「対立は交易にどう影響するの？」 十字軍に関わる歴史から問いを検証する	資史料解釈を通して構造的に理解するとともに、その時代像と資史料を根拠として問いに迫る	知識・技能×思考・判断・表現	①予習の確認 ②複数の資史料の解釈を踏まえ、本時の問いを提示する ③さらに資史料を解釈し、本時の問いを考察・表現する ④ペアまたはグループで共有する ⑤これらの成果から、単元の問いを検証する	同上		引き続き固定概念を揺るがすことをねらい、資史料を選定する	単元末テストから評価する
4	「なぜ対立しているのに、交易が盛んになるの？」 十字軍の影響から問いを検証する	資史料解釈を通して構造的に理解するとともに、その時代像と資史料を根拠として問いに迫る	知識・技能×思考・判断・表現	①予習の確認 ②提示した資料の解釈を踏まえ、本時の問いを提示する ③さらに資史料を解釈し、本時の問いを考察・表現する ④ペアまたはグループで共有する ⑤これらの成果から、単元の問いを検証する	同上		前時に発生した新たな疑問を焦点化できるよう資史料と本時の問いを調整する	単元末テストから評価する
5	「交易は国王の権力にどんな影響を与えたの？」 王権の伸張に着目して問いを検証する	資史料解釈を通して構造的に理解するとともに、その時代像と資史料を根拠として問いに迫る	知識・技能×思考・判断・表現	①予習の確認 ②複数の資史料の解釈を踏まえ、本時の問いを提示する ③さらに資史料を解釈し、本時の問いを考察・表現する ④ペアまたはグループで共有する ⑤これらの成果から、単元の問いを検証する	同上		交易の拡大に関わる負の側面に気付くことができるよう資史料と問いを調整する	単元末テストから評価する
6	「交易の影響は文化をどのように変質させたの？」 中世ヨーロッパ文化史から問いを検証する	資史料解釈を通して文化史の側面から問いに迫る	知識・技能×思考・判断・表現	①予習の確認から、本時の問いを提示する ②複数の資史料を解釈し、本時の問いを考察・表現する ③ペアまたはグループで共有する ④これらの成果から、単元の問いを検証する	同上		文化史を網羅的に扱うのではなく、単元の学びに位置付けながら視点を変えた検証を促す	単元末テストから評価する
7	「経済の影響は、中国でも共通する？」 中国宋代史から問いを検証する	資史料解釈を通して構造的に理解するとともに、その時代像と資史料を根拠として問いに迫る	知識・技能×思考・判断・表現	①予習の確認から、本時の問いを提示する ②複数の資史料を解釈し、本時の問いを考察・表現する ③ペアまたはグループで共有する ④これらの成果から、単元の問いを検証する	同上		中世ヨーロッパと中国宋代の異同を経済的視点から考察することができるよう資史料と問いを調整する	単元末テストから評価する
8	「交易は、人々にどんな恩恵をもたらしているの？」 経済活動と人々の関わりに着目して問いを検証する	資史料解釈を通して構造的に理解するとともに、その時代像と資史料を根拠として問いに迫る	知識・技能×思考・判断・表現	①予習の確認 ②提示した資料の解釈を踏まえ、本時の問いを提示する ③さらに資史料を解釈し、本時の問いを考察・表現する ④ペアまたはグループで共有する ⑤これらの成果から、単元の問いを検証する	同上		社会史の視点から考察を進め、これまでの単元を俯瞰できるような問いを調整する	単元末テストから評価する
9	「「交易の拡大は世界の繁栄に貢献した」にどの程度賛同する？」 これまでの成果を踏まえて、自身の問いへの意見を表現する	一連の単元で得た成果を踏まえながら仮説からの変化や強まりを確認することを通して、自身の問いへの意見を判断し、表現する	思考・判断・表現×主体性	①本時の問いを提示する ②単元当初の問いと仮説を確認し、自身の考えの変化や強まりを整理する ③歴史的事実や資史料に立脚しながら、問いに対する意見を判断し、表現する	単元開始時からの変化や強まりとその要因となったことについて記述を求め、自身をメタ的に捉えられるよう促す。また、新たな問いの生成について記述できる環境を整備する	成果物について、生徒間の共有(他者との対話)によって自身の意見の相対化し、教師によるフィードバック(教師との対話)によって成果と課題を振り返る(自己との対話)環境を整備する		単元前と単元後の変化や強まりから評価する